

電気工事や電気保安協会の点検・検査などで、全館もしくは事務所内が停電する場合には、ホールコンピュータに関連する機器の電源を、停電が発生する前に落としておく必要があります。事前に電源を落としていない機器があった場合には、機器によってはハードディスクの故障等、致命的なシステム障害が発生する可能性があるため、必ず事前に弊社の事務所内機器の電源を落とすようにしてください。

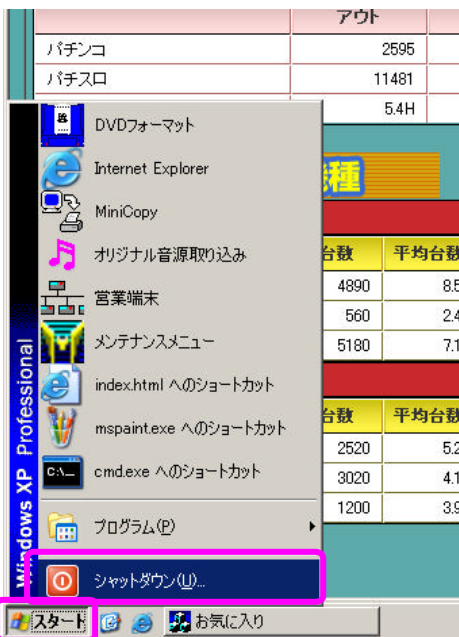
また、停電が終わりましたら、手順にそって電源を入れてください。

以下記載の手順は、代表的な導入機器「台・景品・顧客貯玉システム、情報公開システム（PV・データロボ）、ランキングホスト、ホールアレンジャー」の対応手順になりますので、全ての店舗様に対応しているわけではありません。店舗様によって導入されているシステムが違う為、導入機器の詳細は弊社営業所までお問合せください。

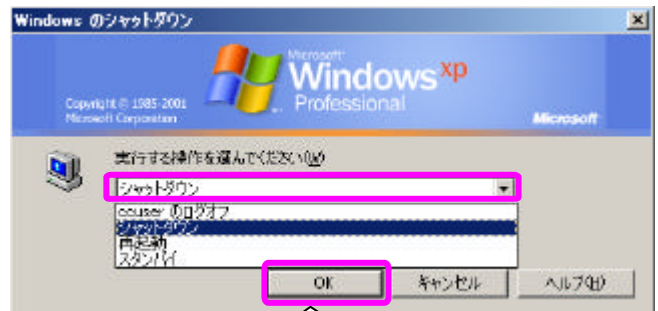
## -- 停電が実施される前に行う作業 -----

以下記載の電源OFF作業には最大60分程度の時間が必要になる場合がありますので、時間に余裕をもって作業を行ってください  
また、全てのシステムが「閉店中」の状態で作業してください

営業端末（MT-01）、管理サーバ（MS-55）の電源をOFFにする  
（営業端末が複数台ある場合には全ての端末の電源をOFFにしてください）



「スタート」から「シャットダウン」をクリック



「シャットダウン」を選択し「OK」をクリック

管理サーバ（MS-55）等で、CPU切替器を使用している場合には、画面を切替えてからシャットダウン操作を行ってください



CPU切替器

ヴィジュアルターミナル (VT-55)、ランキングホスト (RH-55)、ホールアレンジャー (HA-55) の電源をOFFにする

導入されていない場合は省略

CPU切替器を使用して画面を切替えている場合には、画面を切替えてからシャットダウン操作を行ってください

最初に、ヴィジュアルターミナル (VT-55) の電源をOFFします  
 ヴィジュアルターミナル (VT-55) の電源OFF操作は、ランキングホスト画面から行います

【ランキングホスト画面】



【スケジュール】をクリックします

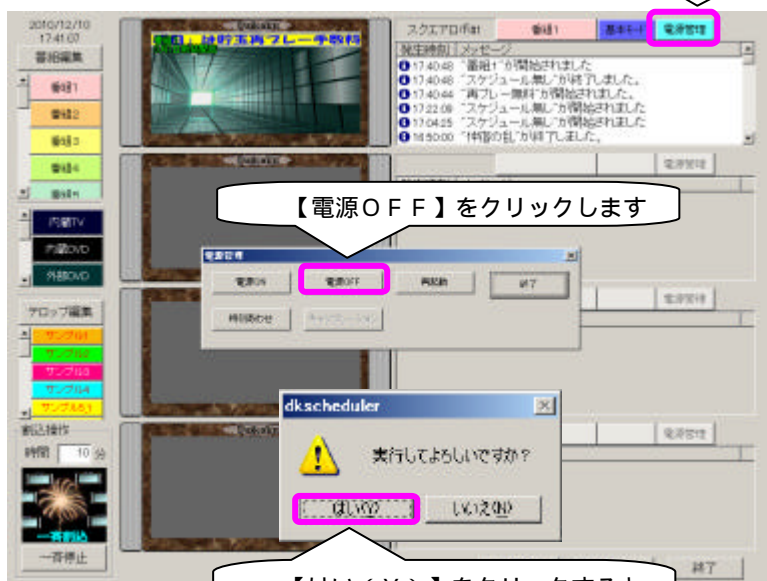
VT-Multi導入店は【状態表示 (VT-Multi)】をクリックします



【状態表示 (VT-55)】をクリックします



【電源管理】をクリックします



【電源OFF】をクリックします

【はい(Y)】をクリックするとシャットダウンされます

導入されているすべてのVT-55で ~ の操作を行ってください

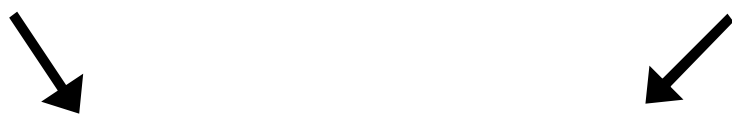
ランキングホスト (RH-55)、ホールアレンジャー (HA-55) の電源をOFFにする  
 導入されていない場合は省略

CPU切替器を使用して画面を切替えている場合には、画面を切替えてからシャット  
 ダウン操作を行ってください

【ランキングホスト画面】



【ホールアレンジャー画面】



キーボードの【Windowsキー】を押します



ハンガアップしたメニューから、【スタート】から【シャットダウン】を選択します。

情報公開コントローラ (MC-I、MC-I ) の電源をOFFにする

導入されていない場合は省略

導入されている情報公開コントローラのタイプによって電源OFFの方法が違います  
設置されている本体もしくは画面を参考に以下3通りの方法から選択してください

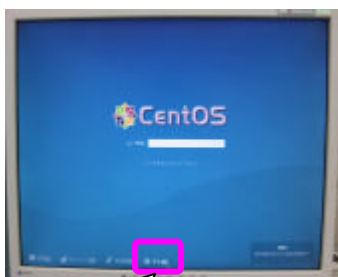
CPU切替器を使用して画面を切替えている場合には、画面を切替えてからシャット  
ダウン操作を行ってください (画面が真暗な時はマウスを動かすことでタイトル画面が表示されます)

【本体画像】

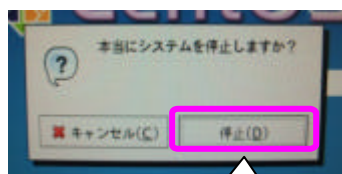


(ノートパソコンタイプ)

【タイトル画面】



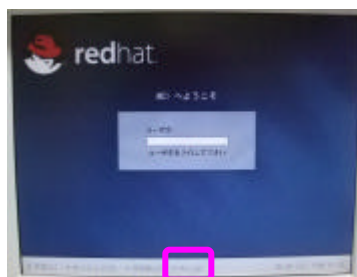
「停止(D)」をクリック



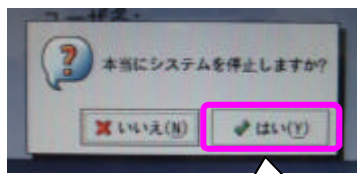
「停止(D)」をクリック



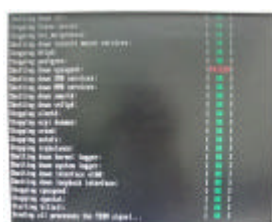
シャットダウンされます



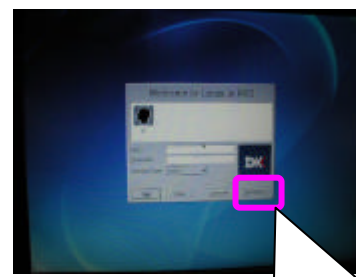
「停止(D)」をクリック



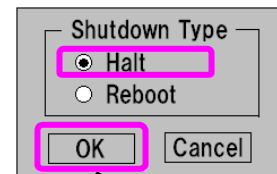
「はい(Y)」をクリック



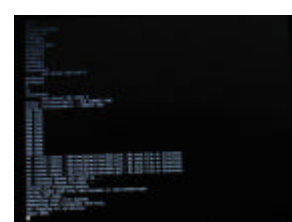
シャットダウンされます



「Shutdown」をクリック



「Halt」にチェックして  
「OK」をクリック



シャットダウンされます

## 無停電電源（UPS）の電源をOFFにする

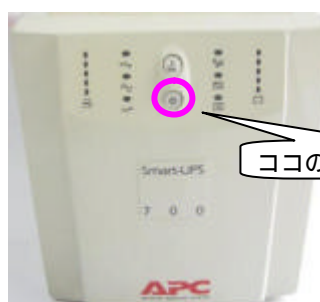
無停電電源（UPS）の電源をOFFにする際は、接続されている機器の電源をOFFにしてから電源をOFFしてください

無停電電源（UPS）は、管理サーバ（MS - 55）と情報公開コントローラ（MC - I）に接続されています

導入されている無停電電源のタイプによって電源OFFの方法が違います  
設置されている本体を確認して電源OFFしてください（下写真2タイプ）

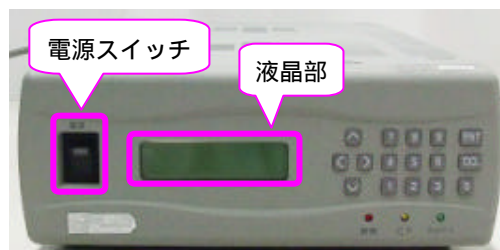


ココのボタンを長押しする



ココのボタンを長押しする

## メインコントローラの電源OFFにする



電源スイッチ

液晶部

全てのメインコントローラの電源を「電源スイッチ」にてOFFにしてください  
（特に順番はありません）

液晶部の表示が、完全に消灯すれば電源OFF状態です（所要時間各約5分）

### 【メインコントローラ】の種類

- 「EVD」「EVD」：イベントコントローラ
- 「MCD」「MCD」：集計コントローラ
- 「NC」「NC」：通信コントローラ
- 「DVC」「DVC」：音声コントローラ
- 「PSC」「PSC」：景品コントローラ
- 「VRC」「VRC」：貯玉コントローラ（2台あります）
- 「VRB」「VRB」：貯玉バックアップ
- 「VIF」「VIF」：他社会員インターフェース
- 「VC」：映像コントローラ

### 注意

メインコントローラの導入数や種類は  
店舗の導入システムによって異なります  
設置されている全てのメインコントローラ  
の電源をOFFしてください

メインコントローラは、全て同じ場所に  
設置してあるとは限りません  
VCやDVCはカメララックの中や、カ  
ウンターなどに設置している場合があり  
ます

映像コントローラ（VC）が有る場合には、映像コントローラ（VC）の電源もOFFしてください  
映像コントローラ（VC）はカメラシステムのラックの中等、離れた場所に設置してあることがあります  
また、複数台設置されていることもあります



注意  
映像コントローラ（VC）に液晶部はありません  
ネットワークランプの消灯が電源OFF状態です

手順に記載していない機器が導入されている店舗様は、該当する弊社製品についても  
電源OFFしてください（例：APサーバー、車番認証システム、……など）  
また、液晶モニター、プリンター、ジャーナルプリンターなどの電源もOFFしてください

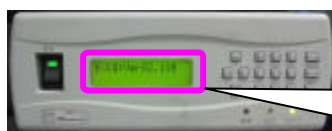
通常の検査停電であれば、機器の電源OFFの対応で問題ありませんが、検査の内容によっては、機器のコンセントまで  
抜かないと機器の故障が発生する場合があります。検査内容の詳細は、担当業者様へ確認願います。

以上で、電源OFF作業は完了です

## -- 停電が終了してからの復旧作業

停電が終了しましたら、以下手順にそってシステムの復旧作業を行ってください

イベントコントローラ（「EVD」もしくは「EVD」）の電源を入れる



液晶表示が

EVDII:Ver A2.XXX

または

EVDI:Ver A2.XXX

のバージョン表示画面になるまで待ってください

**注意** 島電源（TC基板・IO基板等）はイベントコントローラ起動完了後に電源ONするようにしてください。TC基板・IO基板の電源が先に入った場合には、状態画面の「島TC」が黄色のNG（処理中）になり、状態点滅が消えないことがあります。  
島電源（TC基板・IO基板）の電源を先にいれてしまった場合には、イベントコントローラ起動後、再度島電源（TC基板・IO基板）の電源を切り入りしてください。

イベントコントローラの起動を確認後、貯玉コントローラ（VRC-1、VRC-2）の電源を入れる

**注意1** 貯玉コントローラVRC-1、VRC-2の電源はほぼ同時に入れてください！

**注意2** 貯玉バックアップ（VRB）の電源は入れない（手順 まで入れないでください）

その後、貯玉バックアップ（VRB）以外の、メインコントローラの電源を入れる  
貯玉システム未導入店はメインコントローラの電源を入れる順序はありません

無停電電源（UPS）の電源を入れる UPSには以下2タイプあります

無停電電源（UPS）の電源ONで管理サーバ（MS-55）の電源が入ります

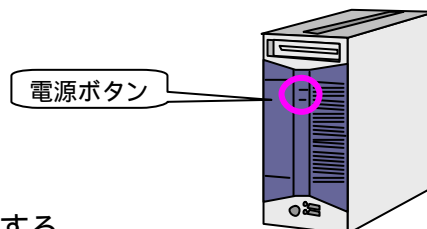


ココのボタンを押す



ココのボタンを押す

営業端末（MT-01）他、電源を落とした他のパソコン機器の電源をパソコン本体の電源ボタンにて電源を入れる



電源ボタン

貯玉コントローラ（VRC-1、VRC-2）の起動を確認する

貯玉システム未導入店は省略

液晶表示が以下の画面になれば起動OK

VRCII1:Ver A2.XXX M  
ハイテンチュウ

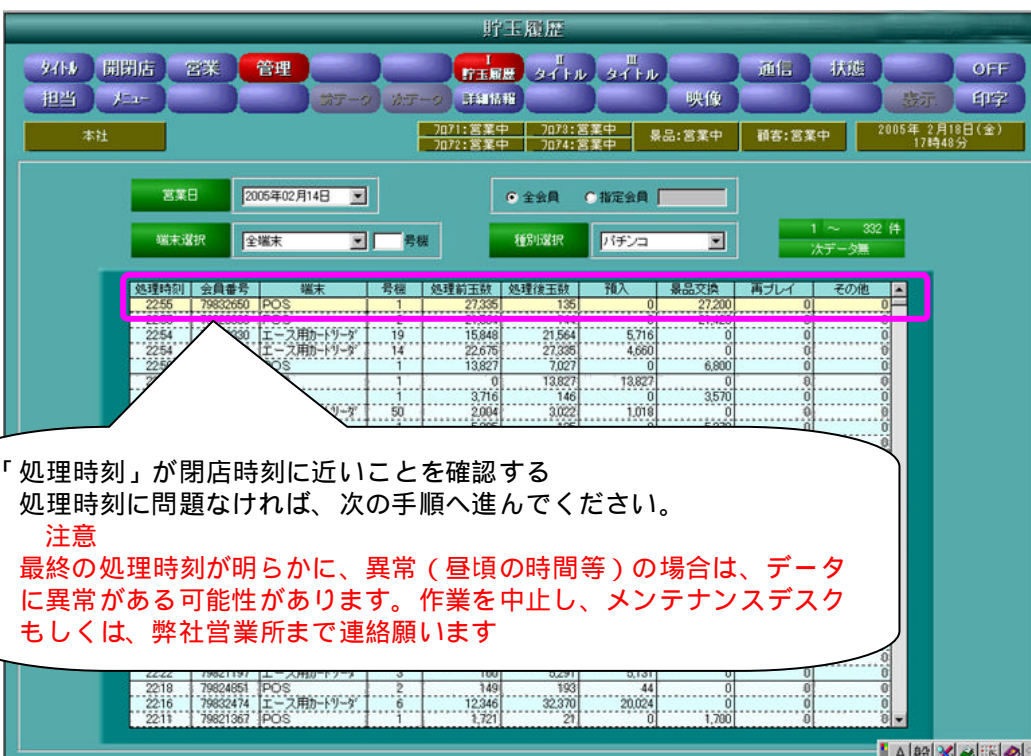
貯玉コントローラ1（VRC-1）の液晶部

VRCII2:Ver A2.XXX S  
ハイテンチュウ

貯玉コントローラ2（VRC-2）の液晶部

貯玉データが正常な事を確認する  
貯玉システム未導入店は省略

営業端末にて、【管理】-【顧客・貯玉データ】-【貯玉履歴】画面を表示する



の貯玉データを確認後、貯玉バックアップ（VRB）の電源を入れる  
貯玉システム未導入店は省略

全ての機器の正常動作を確認する

全ての機器が起動するには15分程度の時間を要します

状態表示

2017年 8月28日(火) 18時37分

共 通			
通信コントローラ	OK	イベントコントローラ	OK
		音声コントローラ	OK

台システム		景品システム		顧客・貯玉システム	
集計コントローラ	OK	景品コントローラ	OK	貯玉コントローラ	OK
易TC	OK	POS	OK	貯玉バックアップ	OK
		計数機	OK	セルフターミナル	OK
		自動機POS	OK		

映像システム		情報公開システム	
	OK	情報コントローラ	OK
		PV-55 II	OK

「状態」ボタンをクリックして全ての機器の「OK」を確認してください  
「NG」がある場合には、電源の入れ忘れの可能性がありますので再度確認してください